

事務事業名	防犯対策事業		担当	市民生活部　くらし安全課　交通防犯係	
政策名	5	「環境づくり」～安全なまちアップ!～	施策名	8	防犯対策の推進
成果指標	名称		単位	6　年度実績	
	防犯講座の開催数		回	79	
	特殊詐欺対策電話機等購入費補助金交付件数		件	93	
事業概要	警察や関係団体と連携しながら防犯活動を実施し、市民が安心して暮らせる環境づくりを実施するとともに、市防犯協会や市女性防犯クラブ等の各防犯団体への活動支援を行っている。 また、特殊詐欺による被害を防止するため、特殊詐欺対策電話機等を購入した65歳以上の市民に対し、購入費用の2分の1の額（上限5,000円）の補助を行っている。				
6　年度 実績・成果・課題	防犯灯管理補助灯数：6,568灯 市防犯協会加入自治会数：132区 市女性防犯クラブ数：44クラブ 警察や関係団体と連携した防犯活動の実施や、防犯灯管理補助の実施により、市民が安心して暮らせる環境づくりを行うことができた。 防犯灯については、LED化事業が令和7年12月末で終了となる。事業終了後は、防犯灯を自治会へ無償譲渡することで同意を得ていた。また、防犯灯の設置等については、これまで、自治会の防犯活動に対し市が補助金による支援を行うとしていたが、自治会の経済的負担が大きいのことから、令和8年度からすべての防犯灯を市が管理する方針が決まった。今後は、管理の具体的な方法を決定していく必要がある。 また、防犯講座の実施により、市民の防犯意識を高めるとともに、特殊詐欺対策電話機等購入費補助金を継続することにより、高齢者の特殊詐欺被害防止が図られた。				
今後の方向性と 具体策	☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的絞込み ☐ 目的拡充 ☐ 事業統廃合 ☒ 事業のやり方改善 ☐ 予算削減 ☐ 予算増大 ☐ 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 【具体的な改善案】 令和8年度からの防犯灯の具体的な管理方法について、調査・検討を行い、実施に向けて準備を進める。また、自治会に対し説明を行う。				